

令和 8 年度

神戸大学大学院医学系研究科

博士課程前期課程先進生命医科学系専攻学生募集要項

健康科学領域

**【 一般選抜・保健師コース及び助産師コース・
社会人特別選抜・外国人特別選抜 】**

神戸大学大学院医学系研究科

感染症や自然災害等の不測の事態により、試験の延期や試験内容を変更することがあります。その場合は、神戸大学大学院保健学研究科のホームページにその旨を案内しますので、適宜ご確認いただくようお願いいたします。

・ 神戸大学大学院保健学研究科ホームページ URL : <http://www.ams.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学大学院医学系研究科のアドミッションポリシー

(入学者受け入れ方針)

博士課程前期課程（先進生命医科学系専攻）

医学系研究科博士課程前期課程先進生命医科学系専攻では、バイオメディカルサイエンス、医療創成工学、健康科学、未来社会医学の4つの領域を柱として、生命の尊さを重んじ、幅広い知識を有し、専門知と総合知をともに活用した課題解決能力を身につけ、保健医療に係る様々な課題について創造的解決をなし得る人材を養成するための教育研究を行います。

そのために、次のような学生を求めています。

●医学系研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 自らの専門知識・能力(専門知)を深化・拡大させるとともに、他領域の専門知と結合させて、保健医療に係る社会課題の解決及び新たな価値の創出に旺盛な意欲を持つ学生

〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕

2. 多様な背景を持ち、保健医療分野の研究・開発・実践のための基礎的素養を身につけた学生

〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

3. 思考力を持ち、既成概念にとらわれず、創造的な発見や課題探究に主体的に取り組むことができる学生

〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、医学系研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般選抜、推薦選抜、保健師コース、助産師コース、社会人特別選抜及び外国人特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

神戸大学大学院医学系研究科における総合知

神戸大学大学院医学系研究科では、「総合知」の考え方を踏まえて、カリキュラムの設定を行っています。私たちは、「総合知」を、「多様な「専門知」が集い、保健医療に係る社会課題の解決と新たな価値の創造を強力かつ機動的に実践する「知の活力」を生むこと」と捉えています。

なお、ここで「保健医療」とは、健康の維持や増進、疾病の予防、診断、治療、これらを支える機器や薬剤、システム、地域や国あるいは国際的な活動等を全て包含する広い意味で使用しています。

また、「保健医療に係る社会課題の解決と新たな価値の創造」とは、臨床現場や社会に近い段階にある応用的研究や実践への取り組みに限定されるものではなく、いわゆる「基礎研究」とよばれる生命科学・医学の根源的真理を探究し、将来、保健医療に関する革新的な課題解決につながる学術研究等を含むものです。

令和8年度神戸大学大学院医学系研究科 博士課程前期課程先進生命医科学系専攻学生募集要項

健康科学領域

1. 募集人員 (注1)

領 域	授与する学位	募 集 人 員
健康科学 (注2)	修士 (保健学)	69人 (保健師コース及び助産師コース, 社会人特別選抜, 外国人特別選抜による若干人を含む。)

(注1) 先進生命医科学系専攻において出願できる領域は、一つのみです。詳細は13. 注意事項を参照してください。

(注2) 健康科学領域に出願を希望する者は、あらかじめ志望分野の教員に必ず連絡を取り、今後の研究内容について相談しておいてください。また、保健師コース及び助産師コースについては各コース責任者に連絡を取ってください。

2. 出願資格

A. 一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和8年3月31日までに短期大学又は高等専門学校の専攻科を修了見込みで、同法により学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を

授与された者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学に3年以上在学した者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、所定の単位を優秀な成績で修得した者と本研究科が認めた者（3. 出願資格の認定Ⅰ）を参照）
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（3. 出願資格の認定Ⅱ）を参照）
- (11) 本研究科において「個別の入学資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日において22歳に達するもの（3. 出願資格の認定Ⅲ）を参照）

B. 保健師コース及び助産師コース

次の各号のいずれかに該当する者で、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）に規定する看護師免許を有する者（令和8年3月31日までに取得見込みの者を含み、助産師コースについては女子に限る。）です。

- (1) 大学を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和8年3月31日までに短期大学又は高等専門学校の専攻科を修了見込みで、同法により学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 令和8年3月31日現在で大学に3年以上在学した者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、所定の単位を優秀な成績で修得した者と本研究科が認めた者（3. 出願資格の認定Ⅰ）を参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（3. 出願資格の認定Ⅱ）を参照）
- (10) 本研究科において「個別の入学資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日において22歳に達するもの（3. 出願資格の認定Ⅲ）を参照）

【備 考】

- ※1 保健師免許を有する者（令和8年3月31日までに取得見込みの者を含む。）は、保健師コースを志願することはできません。また、助産師免許を有する者（令和8年3月31日までに取得見込みの者を含む。）は、助産師コースを志願することはできません。
- ※2 保健師コースと助産師コースの両方を志願することはできません。
- ※3 保健師コース及び助産師コースでは社会人特別選抜は実施しません。

C. 社会人特別選抜

入学時に社会人としての経験を5年以上有し、前項Aの各号のいずれかに該当する者。なお、各専門領域によっては、免許、資格を必要とすることがあります。（5. 出願手続を参照）

3. 出願資格の認定

- I) 2. 出願資格A.（9）またはB.（8）により出願を希望する者は、事前に入学資格審査を行うので、次の必要書類①から⑤を取り揃え、提出してください。

（1）提出書類

必 要 書 類		摘 要
①	入学試験出願資格認定申請書	本研究科所定の用紙〔様式I〕
②	成績証明書	出身大学長（学部長）等が作成したもの
③	推薦書	出身大学長（学部長）等が作成したもの（様式は任意）
④	出身大学（学部）の 規程及びシラバス等 の写し	卒業要件（在学期間、授業科目、単位数）の記載されたもの及び卒業に必要な授業科目のシラバス等（授業内容が記載されたもの）の写し（A4サイズ）
⑤	出願資格認定結果 通知用封筒	本研究科所定の定形封筒（長形3号）に郵便切手410円分を貼り郵便番号、住所、氏名を明記したもの

（2）受付期間

令和7年7月22日（火）から令和7年7月25日（金）17：00までに必着するよう郵送又は持参してください。郵送の場合は、封筒の表に「出願資格認定申請書在中」と朱書し、必ず書留速達郵便としてください。

持参の場合は、受付時間は、9：00～17：00（12：00～13：00は除く）とします。

（3）提出先

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2 神戸大学大学院保健学研究科教務学生係

（4）注意事項

出願資格の認定で出願する者は、「出願資格あり」の通知後に検定料を払い込むようにしてください。

- Ⅱ) 2. 出願資格A.(10)またはB.(9)により出願を希望する者は、事前に入学資格審査を行うので、次の必要書類①から⑤を取り揃え、提出してください。

(1) 提出書類

必 要 書 類		摘 要
①	入学試験出願資格認定申請書	本研究科所定の用紙〔様式Ⅰ〕
②	成績証明書	出身大学長(学部長)及び出身大学院研究科長等が作成したもの
③	推薦書	出身大学長(学部長)又は出身大学院研究科長等が作成したもの(様式は任意)
④	出身大学(学部)の 規程及びシラバス等の 写し	卒業要件(在学期間、授業科目、単位数)の記載されたもの及び卒業に必要な授業科目のシラバス等(授業内容が記載されたもの)の写し(A4サイズ)
⑤	出願資格認定結果 通知用封筒	本研究科所定の定形封筒(長形3号)に郵便切手410円分を貼り郵便番号、住所、氏名を明記したもの

(2) 受付期間、提出先及び注意事項

前項Ⅰ)の(2)、(3)、(4)と同じ

- Ⅲ) 2. 出願資格A.(11)またはB.(10)により出願を希望する者は、次の出願資格の認定基準に基づき、事前に入学資格審査を行うので、次の必要書類①から⑤を取り揃え、提出してください。

なお、本項における本研究科の出願資格の認定基準は、次のとおりとします。

「短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程又は各種学校を修了し、又は外国において学校教育における14年の課程を修了した者であって、医療・保健・福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において令和8年3月までに3年程度の実務研究実績があり、学術論文、著書、研究発表等により本学部保健学科卒業と同等以上の学力があると認められる者であること。」

(1) 提出書類

必 要 書 類		摘 要
①	入学試験出願資格認定申請書	本研究科所定の用紙〔様式Ⅰ〕
②	実務研究実績の内容	本研究科所定の用紙〔様式Ⅱ〕
③	研究業績等調書	本研究科所定の用紙〔様式Ⅲ〕 研究業績の主要論文の別刷又は写し(A4サイズ)を添付してください
④	在職期間証明書	本研究科所定の用紙〔様式Ⅳ〕(勤務を証明するもの) ※複数の証明書を取得する場合には、様式Ⅳをコピーして利用してください。 ※在職期間証明書の取得が困難である場合には、様式Ⅳにその理由を記載してください。
⑤	出願資格認定結果 通知用封筒	本研究科所定の定形封筒(長形3号)に郵便切手410円分を貼り郵便番号、住所、氏名を明記したもの

(2) 受付期間、提出先及び注意事項

前項のⅠ)の(2)、(3)、(4)と同じ

Ⅳ) 認定結果の通知

審査の結果は、令和7年8月8日(金)までに申請者あてに通知します。

4. 出願期間

令和7年8月19日(火)から令和7年8月22日(金)の17:00までに必着するよう郵送又は持参してください。郵送の場合は、必ず本学所定の封筒を用い、書留速達郵便としてください。

持参の場合は、受付時間は、9:00～17:00(12:00～13:00は除く)とします。

出願書類提出先

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2 神戸大学大学院保健学研究科教務学生係

5. 出願手続

次の書類等を取りまとめ、提出してください。

なお、健康科学領域のうち保健師コース及び助産師コースに出願する場合の指導教員については、入学後に決定するので、願書の指導希望教員欄を記入する必要はありません。

一般選抜、社会人特別選抜を受験する者は①～⑨を、保健師コース及び助産師コースを受験する者は①～⑩を提出してください。

提出書類等		摘 要
①	入学願書	本研究科所定の用紙
②	成績証明書	出身大学長(学部長)、短期大学長、高等専門学校長又は専修学校長等が作成したもの
③	卒業(見込)証明書	出身大学長(学部長)、短期大学長、高等専門学校長又は専修学校長等が作成したもの
④	志望理由書	本研究科所定の用紙 ※志望理由書【健康科学領域用】を以下のウェブサイトよりダウンロードし、指定された事項を記入した上で印刷してください http://www.ams.kobe-u.ac.jp/applicant/
⑤	学士の学位証明書	学位授与機構から学士の学位を授与された者のみ提出すること
⑥	受験票及び整理票	本研究科所定の用紙 上半身、脱帽、正面、縦4cm×横3cmの3ヶ月以内に撮影した写真を所定の欄に貼り付けたもの

⑦	検定料	30,000円 別紙の郵便払込書にて郵便局窓口で払い込み、出願時に「振替払込受付証明書」を必ず貼付用紙に貼付して提出してください。 <u>なお、出願資格の認定で出願する者は、「出願資格あり」の通知後に検定料を払い込むようにしてください。</u> 払い込みにかかる手数料は、別途ご負担願います。
⑧	住所票	本研究科所定の用紙 2通 入学試験合格者に対して入学手続書類等を送付するために使用する。郵便番号、住所、氏名を記入したもの
⑨	入学試験関係書類返信用封筒	受験票送付の際に使用します。本研究科所定の定型封筒（長形3号）に郵便切手410円分を貼り郵便番号、住所、氏名を明記したもの
⑩	看護師免許証（写） 又は 登録済証明証（写）	看護師免許を有する者は、看護師免許証（写）を提出してください。 看護師免許取得見込の者は国家試験終了後、速やかに厚生労働省発行の登録済証明書（写）を提出してください。

- ★ ②③について、中国の大学卒業者は、出身大学長が作成した成績証明書及び卒業証明書とは別に、出願期間末日までに『中国高等教育学生信息网（CHSI）』または『中国教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』から神戸大学大学院保健学研究科のメールアドレスへ直接、電子認証書（学位証）が送付されるよう手続きをしてください。（出願時に卒業見込みの者は、入学手続きまでに送付されるよう手続きをしてください。）
手続きの詳細についてはCHSIのホームページ（<http://www.chsi.com.cn>）またはCDGDCのホームページ（<http://www.cdgdc.edu.cn>）で確認してください。
【保健学研究科メールアドレス kyoumu@ams.kobe-u.ac.jp】
※ CHSI または CDGDC の認証書発行及び保健学研究科へメール送付されるまでには、長時間を要することがありますので注意してください。

6. 試験方法

筆記試験〔外国語（150点）、専門科目（100点）又は小論文（100点）〕の成績、面接（50点）及び提出書類を総合して行います。

7. 試験期日、場所及び時間割

出願する【領域】により異なるため十分に注意してください。

A. 一般選抜、保健師コース及び助産師コース

年 月 日	試 験 科 目	時 間	場 所
令和7年 9月26日（金）	外国語（英語）	10:00～12:00	神戸大学大学院保健学研究科学舎（名谷キャンパス）
	専門科目	13:00～14:00	
	面接	14:30～	

注1）外国語（英語）の試験には、英語の辞書（ただし、電子辞書を除く。）1冊の持込みを認めます。

注2）専門科目の試験は、別表1「出願する分野またはコース」を参照し、志望する分野またはコースに対応する専門科目1科目を受験してください。なお保健師コースは地域・在宅看護学に関する問題、助産師コースは母性看護学に関する問題とします。

B. 社会人特別選抜

年 月 日	試 験 科 目	時 間	場 所
令和7年 9月26日(金)	外国語(英語)	10:00～12:00	神戸大学大学院保健学研究科 学舎(名谷キャンパス)
	小 論 文	13:00～14:00	
	面 接	14:30～	

注1) 外国語(英語)の試験には、英語の辞書(ただし、電子辞書を除く。)1冊の持込みを認めます。

注2) 小論文の試験は保健学に関する課題について、知識、考え方、研究方法等の論述を求めます。なお別表1「出願する分野またはコース」を参照し、志望する分野に対応する小論文科目1科目を受験してください。

8. 身体に障害を有する者の出願

身体に障害を有する入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、原則として令和7年8月22日(金)までに申し出てください。

9. 合格者発表

令和7年10月17日(金) 10:00(予定)

神戸大学大学院保健学研究科ホームページ(<http://www.ams.kobe-u.ac.jp/>)に掲載します。また、合格者には入学に関する書類を郵送します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

10. 入学手続及び必要経費等

合格者は、次のとおり指定の日時等に入学手続きを行ってください。

なお、入学手続き日に入学を完了しない者は、入学を辞退した者として取り扱い、これ以降の入学手続きを認めません。

また、保健師コース及び助産師コースでは、入学手続きを完了した者であっても、看護師国家試験に不合格であった場合には入学許可を取り消します。なお、看護師国家試験に不合格の場合は、発表の翌日までに保健学研究科教務学生係まで連絡してください。

(1) 入学手続期日等

令和8年3月中旬の予定です。

(入学手続日時及び関係の書類は、令和8年2月中旬頃までに発送します。)

(2) 入学手続き方法

神戸大学学務部学務課総務グループへ郵送(予定)

(3) 入学手続きに必要な経費

区 分		金 額	摘 要
入 学 料		282,000 円	入学料は、入学手続き時に納入してください。 授業料は、入学後（4 月）に納入してください。 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
授業料	前期分	267,900 円	
	年 額	535,800 円	

(注)

1. 上記の金額は、令和 7 年度のものです。令和 8 年度入学者の納付金額及び納入方法等については、入学手続き関係書類等を送付する際にお知らせします。
2. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
3. 入学料、授業料については、申請により免除される制度がありますので、事前に連絡してください。

11. 長期履修制度について

本研究科では、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（2 年）を越えて一定の期間（上限 2 年）を加えた年数以内に計画的に履修し課程を修了することが可能な制度を設けています。申請書等については、入学手続書類等と併せて郵送する予定です。
詳細については、保健学研究科教務学生係にお問い合わせください。

ただし、保健師コース及び助産師コースでは、長期履修制度は申請できません。

12. 社会人を対象とする教育方法の特例について

大学院での学習を容易とするために「大学院設置基準第 14 条に基づく教育方法の特例」があります。これに基づき、本研究科では、夜間・土曜日において開講している授業があります。

〔参考〕大学院設置基準第 14 条（昭和 49 年文部省令第 28 号抜粋）

「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」

13. 注意事項

- (1) 出願資格認定で出願する者は、「出願資格あり」の通知後に検定料を払い込むようにしてください。
- (2) 先進生命医科学系専攻において出願できる領域は、1 つの領域のみです。併願はできませんので、十分考慮の上、出願してください。
- (3) 先進生命医科学系専攻の各領域の入試に合格した者は、同年度に実施される先進生命医科学系専攻の他の入試に出願することはできません。合格した領域への入学を辞退した場合も同様に、同年度に実施される先進生命医科学系専攻の他の入試に出願することはできません。
- (4) 出願手続後の記載事項の変更は認めません。ただし、連絡先に変更があれば、速やかに連絡してください。また、出願書類の返却も認めません。
- (5) 納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (6) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (7) 出願書類は必ず本人作成とし、虚偽の出願をした場合は、入学後であっても入学を取り消す場合があります。
- (8) 出願書類等については、この募集要項を熟読し、過不足のないよう注意してください。

14. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を順守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

15. 追加合格等について

募集人員に欠員が生じる可能性がある場合は、追加合格又は2次募集により補充する予定です。詳細については、合格発表以降に保健学研究科ホームページにより通知いたします。

アドレス：<http://www.ams.kobe-u.ac.jp/>

16. 入学後に選択できるコース

・CNS（家族看護）コース

家族看護のCNS（専門看護師）を養成する「家族支援CNSコース」を設置しています。

詳しくはCNSコースのホームページをご覧ください。

URL：<http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/cns>

・デジタル医工創成学コース

医学と工学を融合した最先端教育を行う「デジタル医工創成学コース」を設置しています。

詳しくはデジタル医工創成学コースのホームページをご覧ください。

URL：<http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/dmec/>

・がんプロフェッショナル（がん看護）養成コース

看護師免許を有する学生を対象とし、がん患者・サバイバーへの支援について学ぶ「がんプロフェッショナル（がん看護）養成コース」を設置しています。

詳しくはがんプロフェッショナル（がん看護）養成コースのホームページをご覧ください。

URL：http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/cancer_nursing/

・ウェルビーイング教育プログラム（発達・保健）コース

健康・発達・環境の領域から生涯にわたるWell-beingについての教育を行う「ウェルビーイング教育プログラム（発達・保健）コース」を設置しています。

詳しくはウェルビーイング教育プログラム（発達・保健）コースのホームページをご覧ください。

URL：<http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/well-being/>

・地域共生社会の牽引人材を育成する重層支援Dxコース

最先端のヘルスケアとDx、数理解析を学び直す「地域共生社会の牽引人材を育成する重層支援Dxコース」を設置しています。

詳しくは地域共生社会の牽引人材を育成する重層支援Dxコースのホームページをご覧ください。

URL：保健学研究科ホームページ内に作成予定

※ 別表 1 出願する分野またはコース（講座および分野別）

講 座	分 野
看護学	療養支援看護学
	実践看護学
	老年看護学
	精神看護学
	家族看護学（CNSコースを含む）
	母性看護学・助産学
	助産師コース
	地域・公衆衛生看護学
	保健師コース
病態解析学	臨床血液学
	病理組織細胞学
	臨床免疫学
	生体制御学
	腫瘍分子病態学
	病態代謝学
	細胞機能・構造科学
	分析医科学
リハビリテーション科学	基礎生体機能学
	運動機能学
	内部機能学
	脳神経・精神機能学
	健康情報科学（連携）

※ 別表２ 指導教員の専門分野と連絡先

看護学講座

分 野	職名	氏 名	連 絡 先 等
療養支援看護学	教 授	宮脇 郁子	電 話：０７８－７９６－４６９３ E-mail：nsikuko@kobe-u.ac.jp
	准教授	副島 堯史 ※未来社会医学領域所属 (専門：小児保健学)	電 話：０７８－７９６－４５４３ E-mail：soejimat@people.kobe-u.ac.jp
実践看護学	教 授	石田 達郎 ※未来社会医学領域所属 (専門：医療健康政策学)	電 話：０７８－７９６－４５２５ E-mail：ishida@med.kobe-u.ac.jp
老年看護学	教 授	グライナー 智恵子	電 話：０７８－７９６－４５２０ E-mail：greiner@harbor.kobe-u.ac.jp
家族看護学	教 授	法橋 尚宏	電 話：０７８－７９６－４５１９ E-mail：naohiro@hohashi.org
母性看護学・助産学	教 授	藤田 和佳子	電 話：０７８－７９６－４５７５ E-mail：w_fujita@pearl.kobe-u.ac.jp
	准教授	千場 直美	電 話：０７８－７９６－４５６２ E-mail：senba@bear.kobe-u.ac.jp
	教 授	松井 三明 ※未来社会医学領域所属 (専門：国際周産期学)	電 話：０７８－７９６－４５３１ E-mail：mmatsui@port.kobe-u.ac.jp
助産師コース	教 授	藤田 和佳子	電 話：０７８－７９６－４５７５ E-mail：w_fujita@pearl.kobe-u.ac.jp 助産師コース責任者
地域・公衆衛生看護学	教 授	和泉 比佐子	電 話：０７８－７９６－４５３０ E-mail：izumi.hisako@people.kobe-u.ac.jp
	准教授	小寺 さやか	電 話：０７８－７９６－４５２８ E-mail：skotera@port.kobe-u.ac.jp
	准教授	中山 貴美子	電 話：０７８－７９６－４５２７ E-mail：nakayama@port.kobe-u.ac.jp
	教 授	篠原 正和 ※未来社会医学領域所属 (専門：分子疫学、立証 検査医学)	電 話：０７８－３８２－５５４１ E-mail：mashino@med.kobe-u.ac.jp
	教 授	真田 昌爾 ※未来社会医学領域所属 (専門：臨床研究開発科 学、生物統計学)	電 話：０７８－３８２－６７４１ E-mail：ssanada@med.kobe-u.ac.jp
保健師コース	教 授	和泉 比佐子	電 話：０７８－７９６－４５３０ E-mail：izumi.hisako@people.kobe-u.ac.jp 保健師コース責任者

病態解析学講座

分 野	職名	氏 名	連 絡 先 等
臨床血液学	教 授	伊藤 光宏	電 話：078-796-4546 E-mail：itomi@med.kobe-u.ac.jp
	教 授	亀岡 正典 ※未来社会医学領域所属 (専門：ウイルス学)	電 話：078-796-4594 E-mail：mkameoka@port.kobe-u.ac.jp
臨床免疫学	教 授	柱本 照	電 話：078-796-4544 E-mail：hash@med.kobe-u.ac.jp
生体制御学	教 授	安田 尚史	電 話：078-796-4511 E-mail：yasuda@med.kobe-u.ac.jp
	教 授	西村 範行 ※未来社会医学領域所属 (専門：小児腫瘍学)	電 話：078-796-4545 E-mail：nnishi@med.kobe-u.ac.jp
腫瘍分子病態学	教 授	山下 公大	電 話：078-796-4540 E-mail：kiyama@med.kobe-u.ac.jp
細胞機能・構造科学	准教授	駒井 浩一郎	電 話：078-796-4593 E-mail：komai@kobe-u.ac.jp
	准教授	入子 英幸 ※未来社会医学領域所属 (専門：寄生虫学)	電 話：078-796-4560 E-mail：iriko@koala.kobe-u.ac.jp

※ 別表2 (つづき)

リハビリテーション科学講座

分 野	職名	氏 名	連 絡 先 等
基礎生体機能学	教 授	藤野 英己	電 話：078-796-4542 E-mail：fujino@phoenix.kobe-u.ac.jp
	教 授	森山 英樹	電 話：078-796-4574 E-mail：morihide@harbor.kobe-u.ac.jp
	准教授	前重 伯壮	電 話：078-796-4652 E-mail：nmaeshige@pearl.kobe-u.ac.jp
	准教授	田中 貴士	電 話：078-796-4653 E-mail：tanaka-ta@people.kobe-u.ac.jp
運動機能学	教 授	秋末 敏宏	電 話：078-796-4596 E-mail：akisue@med.kobe-u.ac.jp
	教 授	野田 和恵	電 話：078-796-4572 E-mail：noda@kobe-u.ac.jp
	准教授	三浦 靖史	電 話：078-796-4595 E-mail：miura@kobe-u.ac.jp
	准教授	長尾 徹	電 話：078-796-4570 E-mail：nagao@kobe-u.ac.jp
内部機能学	准教授	井澤 和大	電 話：078-796-4566 E-mail：izawapk@harbor.kobe-u.ac.jp
脳神経・精神機能学	教 授	古和 久朋	電 話：078-796-4561 E-mail：kowa@med.kobe-u.ac.jp
	教 授	石岡 俊之	電 話：078-796-4573 E-mail：ishioka_toshiyuki@port.kobe-u.ac.jp
	教 授	毛利 健太朗	電 話：078-796-4576 E-mail：kmoris@med.kobe-u.ac.jp
	准教授	四本 かやの	電 話：078-796-4590 E-mail：yotumoto@kobe-u.ac.jp
	准教授	林 敦子	電 話：078-796-4565 E-mail：a-hayashi@pearl.kobe-u.ac.jp
	特 命 准教授	園田 悠馬 ※未来社会医学領域所属 (専門：社会行動科学)	電 話：078-796-4651 E-mail：yuma@dragon.kobe-u.ac.jp
健康情報科学 (連携)	教 授	細田 一史	電 話：078-796-4517 E-mail：hosoda@people.kobe-u.ac.jp
	教 授	上口 貴志	電 話：078-796-4517 E-mail：ueguchi@harbor.kobe-u.ac.jp
	准教授	大塚 明香	電 話：078-796-4517 E-mail：asuka.otsuka@nict.go.jp

《 麻しん（はしか）・風しん、流行性耳下腺炎、水痘の感染予防措置 》

1. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、「麻しん風しん登録制度」を定めています。

大学院医学系研究科では、全ての新生入生に次の①、② のいずれかを提出していただきます。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
- ② 過去5年以内（令和3（2021）年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

- * ① のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ① では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①の書類として使用できます。
- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、②を提出するか、ワクチン接種を受けて①を提出してください。
- * ② では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要で、血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①を提出してください。
- * ①、②の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては②を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は4月20日（月）

提出先：合格者発表後に通知

2. 流行性耳下腺炎と水痘のワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について [医学系研究科所定の様式があり、合格発表後に入学試験合格者に郵送されます。]

医学系研究科では上記の麻しん・風しんに加えて、流行性耳下腺炎と水痘についても、①ワクチン接種を満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けているか、②過去5年以内（令和3（2021）年4月以降）に受けた抗体検査で「発症を防ぐのに十分な血中抗体価（下表参照）」を有しているか、のいずれかを証明する書類を所定の様式により提出していただきます。

医療従事者には、原則2回のワクチン接種歴が求められるようになってきていることから、可能な限り①の2回のワクチン接種歴を提出することをお勧めします。罹患歴がある場合は②でもかまいません。

また、血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を満1歳以降にそれぞれについて2回ずつとなるよう提出期限までに受けていただきます。（2回のワクチン接種は4週間以上の間隔

をにおいて受けることが必要です。)

流行性耳下腺炎、水痘の血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によって予防接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

提出期限：4月入学者は第1学年の6月末日

提出先：合格者発表後に通知

発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準（医学系研究科）

感染症	測定方法	判定基準	備 考
麻疹	IgG-EIA 法 PA 法 NT 法	16.0 以上の陽性 256 倍以上の陽性 8 倍以上の陽性	3 つの測定方法のうち、 いずれかで陽性
風しん	HI 法 IgG-EIA 法	32 倍以上の陽性 8.0 以上の陽性	2 つの測定方法のうち、 いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
流行性耳下腺炎	IgG-EIA 法	4.0 以上の陽性	
水 痘	IgG-EIA 法 IAHA 法 NT 法	4.0 以上の陽性 4 倍以上の陽性 4 倍以上の陽性	3 つの測定方法のうち、 いずれかで陽性 (IgG-EIA 法を推奨)

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や入学までに追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。医学系研究科では、麻疹の判定基準が特に高い値となっています。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学 保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学 学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

令和8年度神戸大学大学院医学系研究科

博士課程前期課程先進生命医科学系専攻外国人特別選抜

学生募集要項

健康科学領域

1. 募集人員 (注1)

領 域	授与する学位	募 集 人 員
健康科学 (注2)	修士 (保健学)	若干人

(注1) 先進生命医科学系専攻において出願できる領域は、一つのみです。詳細は13. 注意事項を参照してください。

(注2) 健康科学領域に出願を希望する者は、あらかじめ志望分野の教員に必ず連絡を取り、今後の研究内容について相談しておいてください。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位

- 置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを
含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、研究
科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (6) 研究科において、「個別の入学資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力が
あると認めた者で、令和8年3月31日において22歳に達するもの
- ※ 上記の(6)によって出願をしようとする者は、出願の前に出願資格の認定を行いますの
で、P4「3. 出願資格の認定」のⅢ)のとおり、必要な申請を行ってください。

3. 出願期間

**令和7年8月19日(火)から令和7年8月22日(金)の17:00までに必着するよう
郵送又は持参してください。郵送の場合は、必ず本学所定の封筒を用い、書留速達郵便とし
てください。**

**持参の場合は、受付時間は、9:00～17:00(12:00～13:00は除く)とし
ます。**

出願書類提出先

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2 神戸大学大学院保健学研究科教務学生係

4. 出願手続

提出書類等		摘 要
①	入学願書	本研究科所定の用紙
②	成績証明書	出身大学長(学部長)又は出身学校長等が作成したもの
③	卒業(見込)証明書	出身大学長(学部長)又は出身学校長等が作成したもの
④	志望理由書	本研究科所定の用紙
⑤	受験票及び整理票	本研究科所定の用紙 上半身、脱帽、正面、縦4cm×横3cmの3ヶ月以内に撮影した写真 を所定の欄に貼り付けたもの
⑥	検 定 料	30,000円 別紙の郵便払込書にて郵便局窓口で払い込み、出願時に「振替払込受付 証明書」を必ず貼付用紙に貼付して提出してください。
⑦	住 所 票	本研究科所定の用紙 2通 入学試験合格者に対して、入学手続書類等を送付するために使用する。 郵便番号、住所、氏名を記入したもの
⑧	入学試験関係書類 返信用封筒	受験票送付の際に使用します。 【日本在住者】本研究科所定の定型封筒(長形3号)に郵便切手410 円分を貼り郵便番号、住所、氏名を明記したもの。 【海外在住者】EMS用の氏名・住所を記載し、下記相当料金分の日本切

		手または国際返信用切手（1枚＝150円）を同封してください。（中国・韓国・台湾 1,450円，アジア（中国・韓国・台湾を除く） 1,900円，オセアニア・カナダ・メキシコ・中近東・ヨーロッパ 3,150円，アメリカ 3,900円，中南米（メキシコを除く）・アフリカ 3,600円）
⑨	推薦状 (任意)	出身大学（学部）の指導教授の推薦状
⑩	受験許可書	企業等に在職している場合は，所属長の受験許可書を提出してください。
⑪	住民票の写し	日本に居住する外国人の志願者は，住民票の写し（提出日前 30 日以内に作成されたものに限る。）又はこれに代わる書類を提出してください。
⑫	国費外国人留学生 証明書	出願時に国費留学生である者は，在学大学発行の国費外国人留学生である旨の証明書を提出してください。

※上記の提出書類等が日本語・英語以外で記されている場合は，必ず日本語訳又は英語訳を添付してください。

※②③について，中国の大学卒業者は，出身大学長が作成した成績証明書及び卒業証明書とは別に，出願期間末日までに『中国高等教育学生信息网（CHSI）』または『中国教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』から神戸大学大学院保健学研究科のメールアドレスへ直接，電子認証書（学位証）が送付されるよう手続きをしてください。（出願時に卒業見込みの者は，入学手続きまでに送付されるよう手続きをしてください。）
 手続きの詳細についてはCHSIのホームページ（<http://www.chsi.com.cn>）またはCDGDCのホームページ（<http://www.cdgdc.edu.cn>）で確認してください。

5. 入学後に選択できるコース（健康科学領域のみ）

・ CNS（家族看護）コース

家族看護の CNS（専門看護師）を養成する「家族支援 CNS コース」を設置しています。
 詳しくは CNS コースのホームページをご覧ください。

URL： <http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/cns>

・ デジタル医工創成学コース

医学と工学を融合した最先端教育を行う「デジタル医工創成学コース」を設置しています。
 詳しくはデジタル医工創成学コースのホームページをご覧ください。

URL： <http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/dmec/>

・ がんプロフェッショナル（がん看護）養成コース

看護師免許を有する学生を対象とし，がん患者・サバイバーへの支援について学ぶ「がんプロフェッショナル（がん看護）養成コース」を設置しています。

詳しくはがんプロフェッショナル（がん看護）養成コースのホームページをご覧ください。

URL： http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/cancer_nursing/

・ ウェルビーイング教育プログラム（発達・保健）コース

健康・発達・環境の領域から生涯にわたる Well-being についての教育を行う「ウェルビーイング教育プログラム（発達・保健）コース」を設置しています。

詳しくはウェルビーイング教育プログラム（発達・保健）コースのホームページをご覧ください。

URL： <http://www.ams.kobe-u.ac.jp/course/well-being/>

・ 地域共生社会の牽引人材を育成する重層支援 Dx コース

最先端のヘルスケアと Dx，数理解析を学び直す「地域共生社会の牽引人材を育成する重層支援 Dx コース」を設置しています。

詳しくは地域共生社会の牽引人材を育成する重層支援 Dx コースのホームページをご覧ください。

URL：保健学研究科ホームページ内に作成予定

- ※ 試験方法，試験期日，場所及び時間割，合格者発表，入学手続及び必要経費等，長期履修制度，注意事項，個人情報の取扱いについては，一般選抜に準じます。

出願等照会先

神戸大学大学院保健学研究科教務学生係
〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2
TEL (078) 796-4504